

市民に開かれた議会をめざして!

第1回 議会報告会を開催しました!!

平成24年11月15日、20日、21日、22日の4日間に渡り、市内8か所を会場に議会報告会を開催しました。この議会報告会は、平成22年4月23日に制定された議会基本条例の規定に基づき、議会の説明責任を果たすとともに、市民の意見を聴取し、議会運営へ生かすために開催したものです。

【議会報告会実績】

開催日時	場 所	参加者数
平成24年11月15日(木) 午後7時～8時30分	仮設開成第11団地	30人
	河南・遊楽館	18人
平成24年11月20日(火) 午後7時～8時30分	にっこりサンパーク	4人
	蛇田公民館	32人
平成24年11月21日(水) 午後7時～8時30分	河北総合センター	18人
	牡鹿・清優館	8人
平成24年11月22日(木) 午後7時～8時30分	石巻市役所	20人
	渡波公民館	30人

各会場での詳しい内容は、議会ホームページにも掲載しております。

石巻市議会では、今後も議会報告会を開催する予定です。日程等が決定しましたら、随時お知らせいたします。

多くの皆様の参加をお待ちしております。



▲河南・遊楽館での報告会の様子



▲仮設開成11団地での報告会の様子



▲蛇田公民館での報告会の様子

【議会報告会で出された主な意見、提言、要望等】

- 旧1市6町の合併について
- 行政委員の待遇改善について
- 鮎川地区県道沿いの外灯設置について
- 牡鹿地区住民バスについて
- 被災地区の雑草について
- 市立病院の再建について
- 間伐材を使った新エネルギーについて
- 企業誘致等、雇用と産業振興について
- 市街化調整区域の見直しと規制緩和について
- 万石浦地区の大潮時の冠水対策について
- 小、中学校の耐震化と体育館の整備について
- 高盛土道路について
- 復興公営住宅の早期建設について
- 長面地区への緑の防潮堤設置について
- 震災記念アーカイブについて
- 議員定数の削減について
- 議会報告会の今後の継続実施について
- 議員の活動について



▲石巻市役所での報告会の様子

保健福祉委員会

【実施日】
平成24年
10月15日～18日

【視察地及び視察項目】

- 岡山県倉敷市
 - ・介護支援いきいきポイント制度について
 - ・介護手当について
 - ・高齢者年金の支給について
- 広島県尾道市
 - ・公立みつぎ総合病院における地域包括ケアシステムについて
- 香川県高松市
 - ・公立保育所の民営化について
 - ・こども園運営課の設置について

【視察概要】

倉敷市では、高齢者の方が介護保険施設等でボランティア活動を行い、その実績に応じてたまったポイントを換金できる仕組み「倉敷市介護支援いきいきポイント制度」等について視察した。高齢者の方が、地域や人とのつながりを深め、いつまでも住み慣れた地域で、生きがいを持って健やかに暮らせる施策として、本市においても参考としたい施策であった。

尾道市では、公立みつぎ総合病院を軸とした、「地域包括ケアシステムの構築」を実践していた。震災後の本市においては、早急な地域包括システムの確立が重要であり、また、再建される石巻市立病院において、公立みつぎ総合病院における取り組みは、先進事例として大変参考となるものであった。



▲みつぎ総合病院 沖田副委員長より説明をうける

高松市では、「高松市保育所民営化計画」を作成し、平成20年から22年の3年間で、市内の保育所5か所を民営化していた。震災後の本市における保育所再配置計画や多様な保育ニーズに対し、民営化を導入することで一助となりうるのか検討するため、この取り組みについて視察を行った。

レポート

各常任委員会が行なった行政視察についての概要を紹介いたします。詳しくは議会ホームページにも掲載しております。

16

産業建設委員会

【実施日】
平成24年
10月17日～19日

【視察地及び視察項目】

- 熊本県宇城市
 - ・高潮災害からの復興について
 - ・水田の除塩（熊本方式）について
- 福岡県糸島市
 - ・マリーナ整備について
 - ・企業誘致について

【視察概要】

宇城市では、平成18年に発生した不知火高潮災害からの復興に際し、漁業集落環境整備事業を中心とした水門や護岸整備に加えて土地の嵩上げなどの防災対策により可住地域における現地での早期生活再建を実現した取り組みについて視察した。被災した漁業集落の復興施策として、住民のニーズや地域特性に配慮した柔軟な事業導入が図られた事例として、本市においても参考とすべき施策であった。

また、高潮災害により海水が流れ込んだ水田を翌春に作付可能にした水田除塩法や「塩トマト」など塩分に強い作物の導入事例について視察を行った。

糸島市では、増加するプレジャーボートの係留受入策として、市管理漁港の一部を活用した簡素な施設と安価な利用料によるマリーナ整備について視察した。本市中心部を流れる旧北上川には震災前、約340隻の不法係留船があり、それが津波によって市街地へ流れ込み、建物被害を拡大したといわれている。漁港の活用策として、また不法係留船対策として、参考となる施策であった。

また、企業誘致において、九州大学を核とした学術研究機能を活用した先端企業の集積や新産業創出に向けた取り組みについて視察を行った。



▲糸島市役所 担当職員から説明をうける

総務企画委員会

【実施日】
平成24年
10月16日～19日

【視察地及び視察項目】

- 愛知県岡崎市 ・ 防災体制の整備について
- 大阪府堺市 ・ 情報公開について
- 兵庫県西宮市 ・ 行財政改善の取り組みについて

【視察概要】

岡崎市では、平成20年8月豪雨被害を教訓に、情報伝達の強化策としたデジタル防災行政無線の整備や防災ラジオの導入等を視察した。これらの取り組みは、東日本大震災において情報伝達や情報収集が課題となり、今後の整備が必要な本市にとって、大変参考となるものであった。



▲西宮市役所 震災からの復旧・復興について説明を受ける

堺市では、全国市民オンブズマン連絡会議が実施した「全国情報公開度調査」において、満点である80ポイントと採点された高評価の市における情報公開と個人情報保護について視察した。本市では、震災により情報コーナーのスペースが広く取れないという現状ではあるが、より多くの情報をいつでも閲覧できるようにするという取り組みは参考とすべきものであった。

西宮市では、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災に大きな被害を受け、市税収入の落ち込みや復旧・復興事業費の増大など厳しい財政状況に対処してきた施策と、復興事業が収束を迎える今日においても多額の市債（借入金）の償還が重い財政負担となっている現状について視察した。本市において、復旧・復興期における財源不足は今後直面する課題であり、大いに参考となった。

また、震災遺構、防災教育という観点から、神戸市にある「人と防災未来センター」を視察した。この施設は、国の支援により平成14年4月に兵庫県が設置したものであるが、本市においても、東日本大震災の記憶を風化させることなく、被災市民の想いと教訓を次世代へと継承するため、そして災害に備えることの重要性やいのちの尊さの再確認のためにも震災関連保存施設の必要性について認識した。

常任委員会行政視察

環境教育委員会

【実施日】
平成24年
10月16日～19日

【視察地及び視察項目】

- 愛知県刈谷市
・ 環境都市アクションプラン～低炭素社会をめざして～
- 三重県鈴鹿市
・ 鈴鹿市しあわせ環境基本計画について
- 兵庫県芦屋市
・ 防災教育について

【視察概要】

刈谷市では、生活に直結する環境問題について、次世代が継続的に経済活動を行えるように豊かな環境を残していくことを観点に、独自施策として立ち上げた環境都市アクションプランについて視察した。

環境保全の持続可能な取り組みには、経済活動・産業活動との両立が重要であることを認識し、本市においても参考とすべき施策である。

鈴鹿市では、地球温暖化対策への取り組みとして「豊かな環境のまち鈴鹿 子供たちにつなぐ持続可能な社会を目指して」を新たな環境目標像に掲げた「鈴鹿市しあわせ環境基本計画」について視察した。

環境基本計画の進展には、市民の環境保全に対する意識の高揚が効果的であり、さらに行政、市民、事業者の協働と連携の構築が重要であることを再

認識し、本市においても参考となるものであった。

芦屋市では、阪神・淡路大震災以降17年間に渡って取り組んできた防災教育、児童・生徒の心のケアへの取り組みについて視察した。

防災教育の取り組みについては、地域の地理的特性にあったマニュアルの整備や訓練が必要であり、さらに学校と地域の連携した共通認識を持つことが重要である。

児童・生徒の心のケアについては、フラッシュバックにより、生理的や情緒的反応が症状として突然現れることもあるため、心のケアには長期間の対応が必要不可欠である。

被災地である本市において、これらの取り組みについては、今後想定される課題であることから、先進事例として大変参考となるものであった。



▲芦屋市役所 担当職員より説明を受ける

被災5市町議会連携会議発足

議会トピック

平成24年10月30日、東日本大震災で大規模被害を受けた宮城県東部沿岸の石巻市、気仙沼市、東松島市、南三陸町、女川町の5市町議会で「宮城県東部沿岸大規模被災市町議会連携会議」を発足しました。今後、相互に一丸となって様々な共通の課題解決に向け、制度の拡充や弾力的運用等、国・政府への要望活動を積極的に展開し、被災5市町の早期復興に取り組んで行くことを確認しました。

平成24年11月1日には、中央要望活動を行いました。また、平成24年11月20日には、宮城県議会へ大震災からの早期復旧・復興に向けての要望活動を行いました。



◀東部沿岸大規模被災市町議会連携会議発足会の様子

山下小学校5年生のみなさんが 議会を傍聴にいらっやいました

平成24年12月18日、石巻市立山下小学校の5年生の皆さん36名が、社会科の授業の一環として、平成24年第4回定例会の一般質問を傍聴にいらっやいました。

初めて見る議会のやり取りを真剣に聴いていました。



▲傍聴に訪れた山下小学校5年生のみなさん

議会へかわいい訪問者

平成24年11月29日、石巻市立荻浜小学校の皆さん(全校生徒5名)が、議会へ施設見学にいらっやいました。議会のしくみについて、質問をしながら、学習していかれました。



▲将来は議員かも？
阿部議長と荻浜小学校のみなさん

議会を傍聴してみませんか？

本会議や委員会は、どなたでも自由に傍聴することができます。市議会議員の活動、市政を知るために、ぜひ傍聴へおいでください。

※次回の定例会は2月です。
詳細日程は、議会事務局へお問い合わせください。

「市民の皆様が開かれた議会」をめざします!

石巻市議会では、市民の皆様が開かれた議会をめざし、市内で事業活動を行う団体や市民グループ（10名以上）の皆様と積極的に懇談会や意見交換会を実施していきます。

市政や議会運営、市の重要な事項に関して、皆様の貴重なご意見やご提言を直接お聞かせください。

- ①団体名（代表者名） ②参加人数
③懇談のテーマ（1～2項目） ④希望日時 をお知らせください。

詳細については議会事務局（☎0225-95-1111（内線5964））までご連絡ください。

計 報

松川恵一議員 逝去



平成24年10月19日、松川恵一議員が急逝されました。ここに生前の御功績をしのび心より御冥福をお祈りいたします。



故松川恵一議員を偲んで

平成24年11月2日、第6回臨時会の開会に先立ち、故松川恵一議員の追悼の式が開かれました。

哀心から哀悼の意を表し、全員で黙祷を捧げた後、議員を代表して、千葉眞良議員が哀悼の辞を述べました。また、故松川恵一議員のご遺族より挨拶がありました。



▲故松川恵一議員への哀悼の辞を述べる千葉眞良議員



▲全員で哀悼の意を表し黙祷

心より御冥福をお祈り申し上げます

変更のあった委員会構成等について

お知らせします。

議会運営委員会

松川恵一議員のご逝去に伴い、安倍太郎議員が委員に選任されました。

東日本大震災復興促進特別委員会

松川恵一議員のご逝去に伴い、副委員長に堀川禎則委員が就任されました。

石巻地区広域行政事務組合議会議員

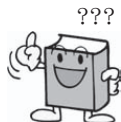
松川恵一議員のご逝去に伴い、石森市雄議員が議員に選任されました。

石巻市議会豆知識

Q 全員協議会ってなに？

A 全員協議会は、議員全員

で行うもので、その限りでは本会議と同じですが、地方自治法や会議規則で決められているものではなく、審議、議決は行いません。一般的には、市政に関する重要な事件や市議会内部の処理事項について、報告、協議するため開かれます。



議会の動き

11月

- 1日 総務企画委員会
- 2日 市議会第6回臨時会
保健福祉委員会、産業建設委員会
東日本大震災復興促進特別委員会
- 5日 石巻圏域県議と石巻市との行政懇談会
- 6日 全国市議会議長会特定第三種漁港協議会臨時総会
三重県鈴鹿市議会、東京都目黒区議会行政視察来石
- 7日 長崎県諫早市議会行政視察来石
- 8日 宮城県議会・市町村議会議員合同セミナー
山形県村山地方町村議会議長会行政視察来石
- 13日 福岡県久留米市議会、熊本県宇城市議会行政視察来石
- 15日 議会報告会（仮設開成11団地、遊楽館）
- 19日 宮城県市議会議長会議員研修会
福岡県議会行政視察来石
- 20日 議会報告会（にっこりサンパーク、蛇田公民館）
千葉県鴨川市議会行政視察来石
- 21日 議会報告会（ビックバン、牡鹿清優館）
- 22日 議会報告会（石巻市役所、渡波公民館）
- 26日 議会運営委員会、市議会第7回臨時会
全員協議会
- 27日 愛知県安城市議会行政視察来石
- 28日 まちなか再生促進特別委員会
東日本大震災復興促進特別委員会



12月

- 3日 議会運営委員会
- 6日 市議会第4回定例会開会（～21日まで）
本会議（提案理由説明）
全員協議会、各常任委員会
- 7日 本会議（条例案、予算案審議）
広報広聴委員会
- 11日 総務企画委員会、環境教育委員会
- 12日 保健福祉委員会、産業建設委員会
- 13日 議会運営委員会、広報広聴委員会
- 17日 本会議（一般質問）
- 18日 本会議（一般質問）
- 19日 本会議（一般質問）
- 20日 本会議（一般質問）、広報広聴委員会
- 21日 本会議（一般質問、委員長報告、追加議案審議）、閉会
全員協議会

1月

- 15日 議会運営委員会、広報広聴委員会
- 18日 2市1町特別職管理職研修会
- 21日 市議会第1回臨時会
- 29日 宮城県議会大震災復旧・復興対策調査特別委員会との意見交換会
福岡県八女市議会行政視察来石

2月

- 5日 香川県坂出市議会行政視察来石
- 12日 千葉県野田市議会行政視察来石

編集後記

昨年12月、JR石巻線開業100周年記念のイベントでSLが駆け抜けた。カメラマンの集まる北北上運河にかかる鉄橋脇に、以前使用していたであろう鉄橋の橋脚の一部が残っている。近くの石井閘門は国の文化財であり、運河と共に失いたくない石巻の財産です。

一方、議会の財産は市民であり、市民の声であります。

昨年11月、議会報告会を市内8か所で開催し、多くの市民に足を運んでいただきました。会場の準備から司会進行・資料配布、後片付けまで全て議員が行った。

震災によって開催が遅くなってしまいましたが、議会内容の報告と市民との意見交換が実現し、貴重な御意見を多数いただきました。今後も、今回出された御意見やアンケートから開催場所等を考えて、もっと多くの市民の皆さんに関心を持っていただき、会場の椅子が足りなくなるほどの来場者で、市民要望に近づく報告会を心がけて行きたい。財産である市民のために。

広報広聴委員会委員 堀川 禎則

表紙から



▲1月12日(土)に担当したメンバーの皆さん

『いしのまきカフェ』（かぎかつこ）は、石巻の約35名の地元高校生が運営しています。地元の食材を使い、石巻を元気にしたいとの思いからはじまりました。昨年の11月にオープンし、石巻市役所1F(北側玄関すぐ)のスペースで、毎週土・日・祝日の11時～18時まで営業しています。

“是非、私たちの元気に会いに来てください。”